

# 若鳩

## 一学期を振り返って



教頭 森岡修身

四月七日に、二・三年生は新しいクラスで始業式を迎え、また入学式で新入生を迎え入れてから、早や四ヶ月が経とうとしています。一年生にとっては、初めての経験も多かったことと思いますが、さまざまな学校行事を通して、小津高校での学校生活というものを感ずることができたのではないのでしょうか。二・三年生については、昨年度までの経験を活かして、充実した日々を過ごせたのではないかと思えます。まずは、一学期の自分自身の取組を振り返ってみてください。自分なりのいいスタートが切れたでしょうか。

四月の終わりには、ホームマッチが開催されました。本年度からは二日間の日程での実施となり、二日目には新競技の「ジェンガ」も取り入れられ、静かな緊張感の中にも白熱した試合が展開されました。すべての生徒がクラスの一員として、それぞれの試合の中で選手・応援者として全力で頑張る、クラスの団結力を一層高められたことと思います。今年の結果を見ると、一・二年生の頑張りが目立っていたように感じます。

また、本年度から一人一台のタブレットが導入され、各教科での授業や総合的な探究の時間等で積極的に活用されています。私たち大人が学生だった頃には想像もできなかったことではあります。今後も、学校生活のさまざまな場面でもデジタル機器の活用や活用がさらに進んでいくことと思えます。

五月に開催された高知県高等学校体育大会では、昨年度同様、一般生徒の応援での参加は叶いませんでしたが、出場した選手は、高知小津高校生として見事な活躍を見せてくれました。四国大会には、卓球部、剣道部、ソフトテニス部、弓道部、陸上競技部、ライフル部、水泳同好会、フエンスング、アーチェリーが出場しました。さらに、七月から八月にかけて四国で開催される全国大会には、卓球部、陸上競技部、フエンスングが出場します。

五月の終わりから七月にかけて、三年普通科が総合的な探究の時間に取り組んでいる、課題研究のクラス報告会や学年発表会が開かれ、これまでの研究成果を発表することができました。さらに、三年理科は、五月のPTA総会において、ポスター発表を行い、グループごとに三年間取り組んできた成果を発表し、参加者から多くの意見やコメントをいただきました。七月には、課題研究発表会が行われます。そして、六月の終わりには、三年生の修学旅行が行われました。当初予定されていたスキー研修がコロナ禍で中止となり、旅程の変更や旅行期間の短縮もありましたが、三年生にとって思い出に残る素晴らしい三日間となりました。

ところで、話は変わりますが、校舎中央の保存棟の階段の向きの向きが、東館・西館の校舎の階段の回る向きと逆になっているのは知っていますか？調べてみると、人には無意識に左へ左へと傾く習性があり、子ども達の頃から左回りに慣れている分、右回りだと違和感や不安感、不快感を覚えることが多いようです。そういえば、陸上のトラックや野球のベースも左回りですよ。そういう理由で高いビルの非常階段などは、降りる時に左回りになるように作られていることが多いようです。逆に、ジェットコースターやお化け屋敷などは、不安感や恐怖感をあおるように右回りが多いようです。建築法上、階段の回る向きについては特に決まりがないようですが、保存棟の階段が左回りに降りていくのは安心感を与えるためであるとも言えます。逆に、新館の階段が右回りに降りていくのは、降りる時に緊張感をもって安全に降りることができるとも言えます。普段の生活の中、ちよっとした疑問について調べてみると、いろいろなおもしろいことが分かっておもしろいかもしれません。

これから夏休みに入ります。時間的に余裕のあるこの夏休みをどう過ごすかを考えておきましょう。自分でしっかりと計画を立てて、スケジュール管理をすることが大切になってきます。

一・二年生は、補習や夏休みの課題に取り組むこともありますが、これまでの復習もしっかりと行っておきましょう。苦手な分野の補強に取り組むことで、実力アップにつながることもできます。また、部活動にもこつこつと取り組み、さらなる成長を目指しましょう。

三年生は、この夏休みを最大限に有効に使って、受験に向けてさらなる弾みを付けましょう。今までの模擬試験や定期テストの復習、これまで取り組んできた問題集や参考書を繰り返し解くことで基礎固めをしっかり行い、苦手な分野や単元の克服につなげてください。絶対に志望校に合格するという強い意志をもって突き進んでください。

最後にありますが、今後とも、本校の教育活動に対するご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

WAKABATO  
発行所  
高知県立高知小津高等学校  
総務部・PTA事務局  
〒780-0916  
高知市城北町1-14  
TEL 088-822-5270  
FAX 088-823-6387  
<http://www.kochinet.ed.jp/ozu-h/>

### 第98号若鳩

- ・一学期を振り返って
- ・県体入賞の記録
- ・前期生徒会役員一覧
- ・PTA総会
- ・実習生からのメッセージ
- ・部活動の様子
- ・SSH活動報告
- ・カウンセラー便り
- ・生徒指導部より
- ・進路指導部より
- ・図書館からのお知らせ
- ・行事予定
- ・編集後記

など

団体入賞の記録
(令和四年六月十四日現在)

- 陸上競技
男子110mハードル
第3位 橋本修乃介 (3-4)
男子400m
第3位 橋詰 暁伸 (2-4)
男子4x100mリレー
第5位 小田桐成樹 (3-1)
橋本修乃介 (3-4)
明神 賢明 (2-4)
鍋島 巧樹 (2-5)
男子800m
優勝 橋詰 暁伸 (2-4)
男子走高跳
優勝 福井勝二朗 (3-4)
男子400mハードル
第4位 井上 桜雅 (3-6)
男子200m
第6位 岡崎 蓮聖 (3-6)
男子八種競技
優勝 小田桐成樹 (3-1)
男子4x400mリレー
第5位 橋本修乃介 (3-4)
松井 翔琉 (3-5)
岡崎 蓮聖 (3-6)
橋詰 暁伸 (2-4)

- 卓球(男子)
準優勝 倉内 丈虎 (3-2)
榎嶋 直樹 (3-2)
平山 高大 (3-4)
濱田 悠吾 (1-7)
ダブルス
倉内 丈虎 (3-2)
平山 高大 (3-4)
吉岡 優 (2-3)
武内 颯音 (2-6)
浜田 悠吾 (1-7)
卓球(女子)
シングルス
武内 颯音 (2-6)
ベスト8
榎嶋 直樹 (3-2)
バドミントン(男子)
優勝 倉内 丈虎 (3-2)
平山 高大 (3-4)
吉岡 優 (2-3)
武内 颯音 (2-6)
浜田 悠吾 (1-7)
バドミントン(女子)
優勝 倉内 丈虎 (3-2)
平山 高大 (3-4)
吉岡 優 (2-3)
武内 颯音 (2-6)
浜田 悠吾 (1-7)

- ソフトテニス部(男子)
優勝 藤川 幸明 (3-5)
伊藤 彬人 (3-5)
平田 拓也 (3-6)
田邊 希心 (3-2)
二俣 朔也 (2-4)
西川 大翔 (2-5)
高崎 陸矢 (2-6)
高畑 湊 (2-7)
ソフトテニス部(女子)
優勝 藤川 幸明 (3-5)
二俣 朔也 (2-4)
ライフル射撃(男子)
優勝 宮崎 優衣 (3-1)
高橋 凜 (3-6)
小野 心 (3-6)
森岡 千愛 (3-2)
島中 春菜 (3-6)
岩戸 柚奈 (2-5)
ライフル射撃(女子)
優勝 尾崎 史龍 (2-5)
尾崎 勇飛 (2-6)
尾崎 勇飛 (2-6)
史龍 (2-5)

- 水泳
男子200m平泳ぎ
第4位 笹岡 春樹 (1-6)
男子100m平泳ぎ
第6位 笹岡 春樹 (1-6)
フェンシング
男子個人フルール
優勝 尾崎 史龍 (2-5)
第2位 尾崎 勇飛 (2-6)
男子個人エペ
優勝 尾崎 勇飛 (2-6)
第2位 尾崎 史龍 (2-5)
アーチェリー
個人
第3位 掛水 楓斗 (3-1)



前期生徒会長 竹村 光貴

後期生徒会の皆さんは、コロナ禍で行うことのできる行事が限られていた中、ホームマッチの運営などを柔軟に行うことで、学校を盛り上げてくれました。今期の生徒会でも、コロナ対策をしっかりと行いながら、生徒の皆さんの思い出に残る行事を皆さんと共に創り上げていきたいと思っております。不慣れで皆さんに心配をおかけすることがあるかもしれませんが、校訓「和して学び自律して歩む」の通り、自律した学校生活を送れるよう、全力で取り組みますのでご協力をお願いします。



Table with 3 columns: 役職 (Position), 立候補者名 (Candidate Name), 学年ホーム (Year/Room). Lists roles like 生徒会長, 副会長, 文化部長, etc., and their respective candidates and classes.

令和4年度前期生徒会役員員の任期は、令和4年11月役員選挙当日までとなります。

# PTA総会リポート

五月二十八日に令和四年度PTA総会が実に三年ぶりに開催されました。新型コロナウイルス感染症のため、過去二年は書面報告という形を取りました。

今年も開催が危惧されましたが、感染状況を見極め、手指消毒、会場での椅子の間隔など感染対策を徹底し開催をいたしました。午前中の授業参観も多くの保護者等が教室に足を運んでくださいました。

午後からは、土佐塾予備校の楠瀬先生による講演のあと、PTA総会が行われました。学校長、笹島PTA会長の挨拶に引き続いて議題に入り、事業報告・決算報告、今年度の事業計画・予算などについて審議がなされました。また、役員改選が行われ、別表のとおり新役員が決定しました。

総会終了後、一年生保護者は学年PTA、二・三年生保護者等は進路指導部による進路説明会に参加されました。多くの保護者等の皆様に出席していただき、誠にありがとうございました。

役職	氏名	生徒ホーム等
会長	中田 毅	2-16
副会長	西森 俊仁	3-16
副会長	齋藤 喜美子	3-17
副会長	久保 雅裕	1-2・3
副会長	山本 詩乃	1-5
副会長	森岡 修身	教頭
会計	鍋島 正浩	事務長
会計	猪野 泰史	3-16
監事	森田 小百合	3-16
監事	前田 有香	2-13
監事	岡島 亜矢	1-7
書記	前島 晃子	2-16
書記	大原 範朗	1-2
書記	小笠原 剛	総務部長
顧問	小串 和久	
顧問	廣見 美智	
顧問	笹島 みどり	

## 各学年委員長

委員会	委員長	生徒H	副委員長	生徒H
1年学年委員会	西 峯 将 之	1-5	山 本 大 輔	1-5
2年学年委員会	浜 田 雅 之	2-3・4	大 野 麻 衣 子	2-5
3年学年委員会	池 上 栄 一	3-4	國 廣 吉 知 恵	3-1 3-1

## 各委員会

委員会	委員長	生徒H	副委員長	生徒H
生活委員会	浜 田 雅 之	2-3・4	池 上 栄 一	3-4
研修委員会	宮 本 貴 光	2-3	千 頭 理 奈	1-4
国際委員会	濱 田 由 美	3-5	森 光 純 子	2-7
広報委員会	國 廣 佐 知	3-1	坂 本 由 美	1-3

## 各委員会 今後の日程

1年学年委員会	8/27学年委員会、学校探検ツアー（10月以降予定）
2年学年委員会	進路講演会（10月上旬予定）
3年学年委員会	8/27学年委員会
生活委員会	9/20小津高地区街頭指導
研修委員会	11月に研修予定
広報委員会	11/21~28若鳩の校正作業を予定
国際委員会	8/27国際委員会、異文化交流会11月に予定

また、六月十一日(土)にはPTA学年委員会、各委員会が開催され、それぞれの委員会における委員長、副委員長が選出されました。その後、今年度の活動計画などについて活発な意見交換がなされました。

# 実習生実習生実習生

六月六日(月)から二・三週間、教育実習生が来ていました。代表して一名の方に生徒へのメッセージをいただきました。

## 「私の将来の決め方」

高知県立大学 文化学部文化学科 岡 果実

皆さんは、今、将来の夢や目標は決まっていますか。今の皆さんがなりたいと思っている仕事、達成したい目標が決まっているのだとしたら、それはとても素敵なことだと思います。ただ、現時点で決まっていない人や迷っている人の方が多いのかなと考えたので、大学生の私が「教師」の道を選んだ理由をお伝えしたいと思います。

私は小津高校の生徒だったころ、「教師」になりたくて教員免許の取れる今の大学を選びました。しかし、大学生活で本当にこの道でいいのかと迷っていた時、心を決めるきっかけとなった出来事がありました。

ボランティア活動で出会ったある男性から、「仕事って大きく分けると二つなんだよ。物を作って売るか、人の面倒を見るか。」と言われました。前者であれば、建築家やデザイナー、飲食店の店員さんのようなお仕事は当てはまるでしょうか。後者であれば、保育士や看護師、医者、教師などそれぞれ思い浮かべるものがあると思います。何かを作ってみたいと思えば、前者のような仕事ですが、私自身は何かを自分の手で生み出したいという考えには至らず、人と話したり、教えたりすることの方がやりがいを感じたので、「教師」という道を選びました。この男性が言ったことは、恐らく当たり前のことなのでしょうが、将来の道に迷っていた私にとって、改めてこの二つから選ぶと考えることで、「教師」になって皆さんのような生徒と関わっていききたいと思うことができました。皆さんが今、将来の夢や目標に迷っているようであれば、「物を作って売るか、人の面倒を見るか。」この二つから選ぶかもしれません。





# 紹介します!!

## コメント

- ① クラブをやっていて良かったこと
- ② 部活のアピール
- ③ 7月以降の大会、発表会

### 〈男子陸上競技部〉

- ① 陸上の楽しさを知れたこと。努力した分記録が出て、四国など次のステージで戦えること。自己ベストを更新すると、やりがいを感じる事ができてモチベーションが上がること。
- ② 大会や練習などで他校の人と関わる機会が多いので、友達がたくさんできる。ライバルもできて、より練習を頑張ることができる。
- ③ 8月 全国高校総体、9月 県新人戦、10月 四国新人戦、11月 全国高校駅伝高知県予選



### 〈野球部〉

- ① 共に悔しがり、共に喜び合える信頼できる仲間たちに出会えたことや、仲間と一つの目標に向かって努力することの大切さに気づけたこと。
- ② 日々の練習を大切にして、何事にも前向きに取り組むことが出来るチームです。
- ③ 7月 選手権大会



### 〈女子陸上競技部〉

- ① たくさんの仲間に出会い、日々切磋琢磨しながら自己記録を更新し、喜びを分かち合えること。
- ② 先輩後輩関係なく、楽しく練習でき、一人一人が自分の得意な分野で輝くことができます。
- ③ 8月 全国高校総体、9月 県新人戦、10月 四国新人戦、11月 全国高校駅伝高知県予選



### 〈ソフトボール部〉

- ① 他校との合同練習や学校生活全般を通して、人間性や仲間意識を高めることができたこと。
- ② 日々の練習を精一杯行うことで、たくさんの方々より応援してもらえる部活動になるよう頑張っています。部員も募集しています。クラブ員のほとんどが高校から始めているので、未経験者でも大歓迎です。
- ③ 9月 夏季大会、10月 秋季大会、11月 冬季大会



### 〈男子バスケットボール部〉

- ① 精神力や忍耐力、集中力が身に付きました。また、志を共にする友人が増え、絆ができました。
- ② 日々部員たちでプレーを高め合い、より高い目標に向かって進んでいます。
- ③ 11月 秋季大会、1月 冬季大会



### 〈女子バスケットボール部〉

- ① 仲間と協力することの楽しさ、大切さがとても分かるスポーツです。同じ目標に向かってみんなで努力する気持ち、最後まで仲間とやり切る楽しさが学べました。
- ② 疲れた時でもお互いに声がかげ合えたり、いつでもチームの中で支え合いが起こったりする最高の部活です。
- ③ 11月 秋季大会、1月 冬季大会



### 〈男子バレーボール部〉

- ① 仲間とバレーができる楽しさや喜びを知り、同時に応援してくれる周りの方々への感謝の心を持つことができた。
- ② 学年に関係なく仲がよく、チーム力向上のため個人のスキルアップを目指し日々の練習に真剣に取り組んでいる。未経験者も大歓迎!
- ③ 9月 夏季、11月 秋季



### 〈女子バレーボール部〉

- ① 団体競技ということもあり、技術面だけではなく、仲間と協力する力や忍耐力もつけることができた。
- ② 一人ひとりバレーボールに真剣に取り組み、強い気持ちを持ってやっています。
- ③ 9月 夏季、11月 秋季、2月 冬季



### 〈男子卓球部〉

- ① 人数が多くて団体メンバーが限られている中、互いにライバルとして高め合い、心身共に成長できたこと。
- ② 練習方法を自分達で話し合い決めるので、必要なメニューだけを取り入れ、内容の濃い練習ができます。また、そうすることで自主性や課題探究力が身に付きます。
- ③ 8月 夏季大会、9月 秋季大会、11月 冬季大会



### 〈女子卓球部〉

- ① 男子と女子、先輩と後輩がとても仲が良く楽しく部活ができる。試合や練習を通して、幅広い年代の人や他校の生徒と交流できる。
- ② 四国大会への出場を目指して日々頑張っており、実績を残している。
- ③ 8月 夏季大会、9月 秋季大会、11月 冬季大会





# 部活動の様子を

## 〈男女バドミントン部〉

- ①練習を通して礼儀や精神力を身に付けることができたこと。たくさんの素晴らしい仲間に出会えたこと。
- ②多くの部員がいる中で、お互いに高め合い切磋琢磨しながら毎日の練習に励んでいます。
- ③8月 夏季大会、11月 秋季大会、1月冬季大会



## 〈ライフル部〉

- ①学年を越えて様々な人と関われたことです。競技人口も比較的少ないので、県内の他校の生徒や先生とも親しくなれる機会がありました。
- ②部員みんなが和気あいあいと練習していて仲が良いです。お互いにアドバイスをし合い切磋琢磨しながら技術向上に励んでいます。



## 〈男子剣道部〉

- ①日々の稽古を通して、精神面や技術の向上ができ、あいさつなどの礼儀作法を身に付けることができたことです。
- ②厳しい稽古を部員全員で乗り越え、互いに声を掛け合うことで、チームとしての絆を深めることができ、インターハイ出場という目標をもって日々の稽古に取り組んでいます。
- ③9月 夏季剣道形大会、11月 秋季新人大会、1月 冬季大会



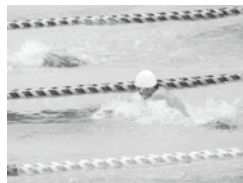
## 〈男子弓道部〉

- ①弓道の上達とともに、礼節や精神力が身に付き、人として成長できたり、互いに高め合える信頼関係を作れたりしたこと。
- ②部員全員が未経験のため、自分の努力で得た成長が目に見えて分かるので、やる気を持ち続けて練習に励むことができます。
- ③7月 夏季大会、9月 秋季大会、11月 冬季大会 (兼全国選抜大会予選)



## 〈水泳同好会〉

- ①日々の練習を通して、体力はもちろん、礼儀や粘り強く頑張る精神力を身に付けることができます。水泳は個人の種目と思われがちですが、仲間同士で互いに励まし合い、助け合いながらともに高め合うことができます。
- ②水泳はベストタイムを出すための練習を繰り返すだけでなく、自分の泳ぎを動画で見て試行錯誤をしながら自分の泳ぎを向上させていきます。それが水泳の面白さの一つです。
- ③7月 第45回全国JOC夏季水泳競技大会高知県予選会  
7月 高知県選手権水泳競技大会 兼 国体代表選手選考会  
9月 高知県学年別水泳競技大会  
2月 高知県春季ジュニア水泳競技大会



## 〈サッカー部〉

- ①社会に通用する人間になれる。身体的にも精神的にも強くなれる。
- ②チームとして戦うことのできる集団。試合を重ねていくにつれて団結力が増してきている。
- ③10・11月 全国高校サッカー選手権大会高知県大会



## 〈男子ソフトテニス部〉

- ①ソフトテニスの技術を磨くとともに、人間性を養うことができます。常に周りを見て行動したり、人に役立つことを考えたりすることで、社会に出て周りから親しまれる人になることができます。
- ②インターハイ出場を目指して、日々全力で練習に取り組んでいます。部活動に本気で打ち込みたい人におすすめです。
- ③8月 夏季大会、9月 秋季大会、11月 冬季大会



## 〈女子ソフトテニス部〉

- ①学校生活の中でも積極的に動ける人間になれること、あいさつや礼儀を身に付けられること。
- ②ソフトテニスを通してプレイヤーとしても人間としても大きく成長できる。真剣に取り組む分、仲間との絆が深まる。
- ③8月 夏季大会、9月 秋季大会、11月 冬季大会



## 〈女子剣道部〉

- ①厳しい稽古にも全員が励まし合いながら取り組むことで、協調性や忍耐力が身に付いたことです。
- ②他の部よりも人数が少ないですが、一人ひとりが真剣に稽古に取り組み、全員で力を合わせて部活に励んでいます。
- ③9月 夏季剣道形大会、11月 秋季新人大会、1月 冬季大会



## 〈女子弓道部〉

- ①礼儀作法や技術が身に付いたのはもちろんのこと、仲間同士で互いの成長を認め、喜び合える関係を築けたことです。
- ②日々自分自身に真摯に向き合うことで、技術面だけではなく精神面においても成長することができる部活です。
- ③7月 夏季大会、9月 秋季大会、11月 冬季大会 (兼全国選抜大会予選)



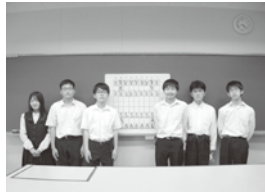
## 〈ハンドボール〉

- ①他学年ともかかわることができ、チーム競技ならではの協調性を身に付けることができます。加えて体力や筋力もつきました！
- ②部員のほとんどが初心者ですが、一人一人自分で考えてプレーすることを意識して取り組んでいます。
- ③7月 夏季大会、10月 高知市支部大会、11月 秋季大会、12月 冬季大会、3月 総合選手権



〈将棋囲碁部〉

- ①共に競い合う仲間がいて、日に日に上達していくことが肌で感じられました。そして、大会でも活躍できるようになりました。
- ②楽しむことを念頭においています。
- ③ 7月 夏季交流会、  
11月 新人大会予選・学生将棋選手権



〈生物部〉

- ①用水路や川で採取した生きものを、顕微鏡などを活用して細かく観察することができ、知識を得ることができました。
- ②活動内容は部員で話し合ってやりたいことをやる！って感じなので気楽にできます。若鳩祭やミニ文化祭ではテラリウムやハーバリウムなど、様々なものを作っています。
- ③9月『若鳩祭・ミニ文化祭』で展示・販売



〈吹奏楽部〉

- ①集団に所属していることを意識しながら行動することで、協調性や周りを見る力が身に付きました。
- ②音楽を通して人に笑顔を与えられる部活です。部員同士の仲が良いため、雰囲気も良く毎日楽しく活動できています。
- ③ 7月 全日本吹奏楽コンクール、  
11月 吹奏楽フェスティバル、  
12月 アンサンブルコンテスト  
第42回定期演奏会（調整中）



〈地学部〉

- ①発表などでプレゼンテーションの能力を得ることができたこと。人とコミュニケーションをとる練習となる場がたくさんあったこと。
- ②アットホームでやりがいのある部活です。パソコンなどの機器が好きな人にはうってつけの部活だと思います。
- ③10月 生徒理科研究発表会、  
11月 高知県高等学校総合文化祭、  
2月 スプライト研究会



〈音楽部〉

- ①いろいろなジャンルの曲を練習できるので、歌える幅が広がります。特に合唱では協調性や表現力を育むことができます。
- ②和気あいあいとした雰囲気、兼部もできます。自分の好きな曲も選べるので、ぜひ見学に来てください。
- ③ 8月 とうきょう総文、9月 ミニ文化祭、  
11月頃 ミニコンサート（予定）



〈科学部〉

- ①クラブ内で相談しながらクラブの活動として研究活動が行えること、また先輩から課題研究について話を聞くことが可能で、研究テーマに悩んだ際に気軽に質問できること。
- ②互いに科学に興味を持っているため話し合うことで科学に対する興味関心が高まります。
- ③9月 ミニ文化祭



〈フォークソング部〉

- ①学年や学校を超えた人々とのつながりができたり、仲間と一つの音楽を作り上げていく楽しさを学ぶことができたりします。
- ②ライブに向けてみんな仲良くバンド活動をしています。ぜひ体験や見学に来てください。
- ③7月31日 軽音祭、9月 ミニ文化祭



〈ハンドメイド部〉

- ①学年を越えて部員同士で協力していく中で、調理などの技術を磨くことができる。
- ②自分たちで部活動の内容を決めて、楽しみながら充実した時間を過ごせます。
- ③9月 ミニ文化祭



〈演劇部〉

- ①活動を通して、あいさつなどの礼儀や聞き取りやすい話し方などを学ぶことができます。
- ②人数は少ないですが、仲間と協力しながら楽しく活動しています。ぜひ体験に来てください。
- ③ 8月 舞台技術講習会、9月 ミニ文化祭、  
11月 高知県高等学校演劇コンクール



〈書道部〉

- ①最後まで諦めず、目標に向かって努力し続ける心の強さを学んだ。
- ②仲間同士で刺激し合い切磋琢磨することで、自分自身を成長させ、更にレベルの高い作品を制作することができる。
- ③ 9月 ミニ文化祭、11月 高校書道展、  
12月 中岡迂山全国書道展・  
全日本高等学校コンクール、  
2月 全国学生書道展 書の甲子園





〈茶道部〉

- ① 茶道を通じて日本の伝統文化やおもてなしの心を学ぶことができます。また、礼儀作法を楽しく身に付けられることも魅力の一つです。
- ② 和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく部活をしています。途中入部、兼部も大歓迎です！ぜひ一度体験にきてください。
- ③ 9月 ミニ文化祭、  
11月 高知県高等学校総合文化祭



〈英語部〉

- ① Our communication skills improved by having daily conversations with our ALT, teachers and English club members.
- ② We feel free to have English conversations with our ALT on our favorite topics.
- ③ September: Mini Cultural Festival



〈華道部〉

- ① 自分が活かしたお花（作品）を持って帰ることができ、家でもお花を楽しむことができます。毎回、部員が順番に活かしたお花を校長室にも飾っています。
- ② 花材の名前や特徴、活け方など様々なことを学ぶことができます。季節によって使用する花材が異なるため、季節ごとの作品を作ることができます。同じ花材を使っても出来上がった作品はそれぞれ違うので、他の部員の作品を見て楽しむこともできます。
- ③ 9月 ミニ文化祭



〈写真部〉

- ① 写真に関する知識を身につけることや、部のみんなの撮った写真を見ることが楽しいです。
- ② 顧問の先生が動物園などに連れて行ってくれます！様々なコンテストがあり、自分の好きなものに応募できます！
- ③ 7月 のいち動物園写真コンテスト、  
9月 ミニ文化祭、11月 高文祭 など



〈放送部〉

- ① 人前で話すときに、「伝える」ことを意識するようになりました。正確な情報を大勢の人に伝える責任感をもつようになりました。
- ② 毎日の放送だけでなく、コンテストにも参加しています。全国大会出場を目指して日々練習しています。興味のある方、ぜひ遊びに来てください！
- ③ 11月 秋季放送コンテスト



〈美術部〉

- ① 交流が広がったことや中学校ではできない本格的な美術が学べることです。いろいろな人の作品を共有できるのも良いところです！
- ② 自分のスケジュールに合わせて制作できます。油絵やアクリルなど本格的なものからイラストまで幅広く制作できます。美術I担当の井関先生も油絵などを教えてくださいます。興味のある人は是非来てください。
- ③ 8月 アートこうち（夏季研修）、  
9月 ミニ文化祭・秋季研修、11月 高校美術展



〈図書部〉

- ① 「図書だより」の作成を通して書く力が身に付きます。また、本の分類を覚えることで本を探しやすくなります。
- ② 部員同士の仲が良く、和気藹々とした部活です！塾や電車の時間に合わせて部活日・時間の調整もできます。途中入部も大歓迎です。
- ③ 7月 コッコ・サンによる読み聞かせの講習会、  
9月 ミニ文化祭、11月 学校新聞コンクール



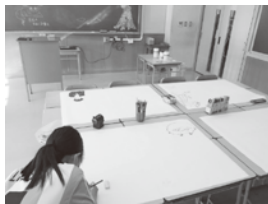
〈新聞部〉

- ① 取材を通してコミュニケーション力が身に付き、人と話することに抵抗感がなくなりました。パソコン操作の知識が増え、ニュースや新聞に関心を持つようになり、言葉の使い方や文章に使うべき表現に気をつけるようになりました。
- ② アットホームな雰囲気、全員の仲がよく、楽しく活動しています。学校内だけでなく、校外の情報や時事問題など、さまざまな情報を記事にして伝えることができます。将来、役に立つことを色々と学べる部です。ぜひ、一緒に活動しましょう。
- ③ 8月 全国高等学校総合文化祭とうきょう大会  
9月 ミニ文化祭  
11月 高知県高文祭・学校新聞コンクール



〈漫画研究部〉

- ① 自分の時間を確保することができ、心に余裕をもつことができることです。
- ② 絵を描く際に必要な道具が一通りそろっており、それらを自由に使うことができます。また、ラミネート作業ができ、それによって自分の描いたイラストをしおりにできます。絵を描くことが苦手な人は、図書室で借りた漫画本を読んでも大丈夫です。
- ③ 7月 まんが甲子園スタッフ参加、  
9月 ミニ文化祭



〈数学同好会〉

- ① 授業で分からなかったこと、難しかったことを仲間に教えてもらった時、喜びがこみ上げてきます。
- ② 数学を通して共に助け合うことができるのが魅力です。また、数学検定の合格に向けて皆で勉強に励んでいます。
- ③ 実用数学技能検定（10月、2月）







令和四年度SSH活動の概要

本校は平成二十九年年度から、五年間のSSH指定を受けて活動を行ってきました。

第四期SSHでは全校生徒を対象とした、『高知県の課題解決に貢献できる理数系人材の育成』に取り組んできました。

昨年度も新型コロナウイルスの影響で、一部のSSH事業を中止したり、規模を縮小して行うなど、多くの事業が影響を受けました。その一方で、オンラインによる研究発表会や交流会などの定着により、気軽に県外の研究者や海外の高校生たちとの交流を行えるようになると、Society5.0の到来を感じさせられる出来事も多くありました。

今年度は第四期SSHの本指定が終了し、経過措置一年目を迎えました。これまでに開発してきたSSH事業の他、新たな取り組みなど、様々な活動をご紹介します。

また、本校ホームページにSSH活動の様子などを載せていますので、こちらもご覧になってください。

◆第十回四国地区SSH生徒研究発表会(オンライン発表)

四月十日(日)理数科三年生三名・一グループが四国地区SSH生徒研究発表会(オンライン)へ参加しました。コンポストの悪臭を低減するための研究について、研究動機・先行研究・研究の意義・仮説・研究方法・結果・考察などを発表しました。質疑応答では、研究方法や考察について有益なアドバイスを頂くことができ、今後の研究の進展に期待できそうです。

本発表会に参加できなかった他のグループは、YouTubeの限定公開で発表動画の配信を行いました。



四国地区SSH生徒研究発表会

◆理数科三年生課題研究ポスター発表会

五月二十八日(土)の二・三限目、本校一階研修室にて理数科三年生が課題研究ポスター発表会を行いました。一・二年生の後輩たちも、研究の進捗状況を見学しました。自分たちの研究の成果を分かりやすく、丁寧に伝えようと様々な工夫を凝らして発表

を行う様子が伺えました。一・二年生や有識者、保護者等の方から多くの質問が出て、活発な発表会となりました。七月二十三日(土)の理数科課題研究発表会へ向けてさらに指導していきたいと思います。



課題研究ポスター発表会

◆探究基礎 講演

「高知県の地域課題について」五月十三日(金)、総合的な探究の時間において、高知県産業振興推進部 計画推進課 主幹 町見様より「高知県産業振興計画について、高知県の現状と課題」と題して講演をしていただきました。

講演では、高知県がこれまでに取り組む、成果の見られた事例を中心に「高知県の強み」を説明してくれました。そのあとに、これから解決すべき「高知の弱み」についても触れ、現在取り組んでいる事例を動画で紹介してくれました。生徒の感想として「高知への若者の移住者を増やすための具体的な取組を知ることができた」「弱みを強みにしていくことは大切だと思った」

「高知県のイメージが良いほうに変わった」などが挙げられました。



高知県の地域課題について

◆探究基礎 講演の振り返り

五月二十七日(金)、二週間前の講演を振り返るワークショップを行いました。各クラスで、四・五人の班を作り、一人ひとりが気になるキーワードをホワイトボードシートに貼り付け、それらをさらにグループ化してタイトルを付ける作業を行いました。講演で得た情報をもとに高知県の課題について整理し、課題の解決方法を提案するグループも見られました。



高知県の地域課題について

◆ミニ課題研究Ⅰポスター発表会

理数科一年生の「理数探究基礎」の授業において、ミニ課題研究が始まりました。一学期は化学分野において「質量保存の法則」を題材に取り組みます。

リサーチクエスチョンや仮説などを立てて実験活動に取り組み、その結果や課題について、ポスター発表しました。ポスター発表後の質疑・応答を通じて研究方法などの課題の実証に向けた研究手法の改善に取り組めます。

仮説の通りにならなかったときの「なぜ」という疑問をしっかりと掘り下げ、課題発見力や課題解決力の向上に繋がってもらいたいと思います。二学期からは物理・生物・地学・数学の各分野に分かれて、ミニ課題研究Ⅱに取り組む予定です。



ポスター発表会の様子

◆「科学英語」スタート

理数科二、三年生を対象とした学校設定科目「科学英語」は、国際性の育成をねらいと

していただきます。理科教員、英語科教員、ALITがチームティーチングで実施しています。

●理科科二年生

二年生は、「糸電話」について自分たちで考案した糸電話を設計し、仮説を立てて実験に取り組みました。糸をゴムに変えても音は聞こえるか、編まれた糸で音に変化はあるかなど調べています、実験で得た結果は英語でまとめた後、プレゼンテーションを行います。



糸電話の実験中

●理科科三年生

一学期は、二年次から取り組んでいる課題研究について、英語でプレゼンテーションを行います。日本語で制作した発表用ポスターを、研究班で役割分担をして英語版に作り替えていきます。外国語によるスライドと発表原稿の作成においては、専門的な用語が多く使われる複雑な研究内容を、聞き手に分かりやすくするように再編集する力が求められます。さらに、聞き手を見ながら堂々とプレゼンテーションし、質疑・応答もできるように発表練習を重ねます。二学期には、課題研究の締めくくりとして、外国人の方々をお招

きし、英語によるポスター発表会を行います。「科学英語」の授業を通して、科学的思考力と英語でのプレゼンテーション力が養われています。

◆理科科合同オリエンテーション

四月十八日(月)三・四時間目を使って、理科科合同オリエンテーションを行いました。理科科の縦のつながりを強くしようというねらいのもと、今年度は「ビー玉コースター」の作製に取り組みました。制限時間内に、ビー玉ができるだけ遅くゴールするようなコースを作製し、チーム対抗のタイムトライアルを行いました。各学年で意見を出し合い、どのチームも工夫を凝らした

Table with 3 columns for 1st, 2nd, and 3rd years, and 2 columns for General and Science subjects. It lists various activities like research presentations, seminars, and workshops.

\*SSH活動の見学を希望される方は、学校(担当:野並)までお問い合わせください。



新聞紙タワー作製中

コースを作成していただきました。十三チーム中、ビー玉がゴールできたのはわずか四チームのみ。制限時間が足りなかったようです。しかし、どのチームでも活発に意見交換する様子が見られ、交流会は大成功でした。

カウンセラー便り



スクールカウンセラー 吉野 飛鳥

小津高校の皆さん、こんにちは。スクールカウンセラーの吉野飛鳥と申します。昨年度に引き続き、小津高校に勤務することになり、嬉しく思っています。小津高校に来て三年目になりました。脱コロナとはいかないものの、これまでの日常が少しずつ戻り、高校生活に欠かせない行事にも取り組めるようになりました。一学期に開催されたホームマッチでは、見ているこちらがハラハラドキドキするような勝負が繰り広げられ、勉学に部活に打ち込む姿とはまた違った生徒の表情がとても新鮮に感じられました。

変化の多い一学期が終わり、皆さんもホッと安心されているのではないのでしょうか。「頑張ること」はとても大切なことですが、「息抜き」やホッとできる「安心できる時間」もまた、大切なものです。どちらか一方では長続きしませんよね。今は一学期を乗り越えた自分を労い、楽しい夏休みをお過ごし下さい。

相談室では、生徒や先生方だけでなく保護者のみなさまの心配事や悩み事についてもお話を伺い、一緒にお子様の支援に努めたいと思っています。お気軽にご相談ください。

～ 利用方法 ～

- 日時 水曜日(9時45分～17時30分)
場所 4階カウンセリング職員室隣の面談室
予約 担任の先生やカウンセリング職員室の先生、養護教諭の先生などを通じて予約ができます。また、SCの勤務日に直接面談室に予約をとりに来てもらっても構いません。



# 夏季休業に 向けて

生徒指導部

日ごとに暑さが厳しくなってくる毎日ですが、生徒の皆さんは変わりなく文武両道を目指し、頑張っていることと思います。

また、保護者等の皆様には本校の生徒指導にご理解、ご協力いただき、感謝申し上げます。

## ①夏季休業中の生活

さて、期末考査も終わり、これから夏季休業に入ります。この期間は生活が不規則になりやすいうえに、開放感から誘惑に負け、取り返しのつかない結果を招くなど、無為に日々を過ごしやすい期間です。そこで皆さんにお願いです。

この期間は自分自身の「心掛け」ひとつで、学習・部活動などに集中的に取り組む、レベルアップを図るための有効な期間になります。ぜひ、「心掛け」を大切にし、この期間に充実した生活を送り、今後の進路実現に向けて大きく前進してください。

また、家族とのコミュニケーションも大切にし、就業期間中には実践できないこともチャレンジしてもらいたいと思います。

## ②交通事故・水難事故

この期間中最も重要な事は、「健康で安全に過ごす」ことです。交通事故、水難事故などには十分に気を付けてください。

昨年は、自転車通学生生事故が非常に多く、通院を余儀なくされた生徒もいました。今年もこれまでに、多数の交通事故が発生しています。幸いにも、大きな被害・加害は起こっていませんが、交通ルールやマナーを守り、安全運転を心掛け、常に先を予測した慎重な行動をとってほしいと思います。

## 《交通ルールの遵守》

・信号無視・右側通行・並進・一時不停止・無灯火・通行禁止・傘さし・携帯電話使用・イヤホン使用等

## ③頭髮・服装・マナー

全体としては一学期間、落ち着いた環境の中で充実した学校生活を送っていました。夏季休業中も引き続き、「自覚ある行動」を期待します。

## 《休業中の注意事項》

- ① 頭髮や眉毛に手を加えないこと。
- ② 登校時の服装に注意すること。
- ③ 自転車は所定の場所に駐輪すること。
- ④ 教室の戸締り、電気、エアコン、扇風機の電源は必ず切ること。
- ⑤ その他、「夏季休業中の心得」を熟読すること。

## ④保護者等の皆さまへ

保護者等の皆様へのお願いですが、夏季休業期間は生活の中心が家庭になると同時に、生徒の活動範囲が広がります。従って、生徒がこの期間を安全且つ有意義に過ごすためには保護者等の皆様のご理解・ご協力が必要となりますので、よろしくお願ひします。

## 《お願い》

- ・お子様の出席状況および学校生活の様子を、三者面談で確認してください。
- ・携帯電話、スマホの使用状況を確認してください。
- ・深夜徘徊、喫煙、飲酒などの問題行動、及び補導の対象となるようなことがないようご指導ください。
- ・何か事件、事故に巻き込まれた際には、早急に学校にご連絡ください。

## 終わりに

期間中、何か問題が発生したり、トラブルに巻き込まれたりした時は、一人で抱え込まず、問題が大きくなる前に保護者等及び学校へ報告・連絡・相談をしてください。学校として対処、善処いたします。

それでは、この夏季休業が皆さんにとって充実したものとなり、二期期始業式に元気な姿でお会いできることを楽しみにしています。

# 飛躍の夏を 過ごそう！

進路指導部

いよいよ夏休みを迎えます。まとまった時間が取れる貴重な期間となりますので、一年生や二年生にとっては日頃の勉強を見直す絶好のチャンスです。また三年生にとってはこの夏の過ごし方が受験の合否を決めると言ってもいいほど重要な時間です。五月下旬に配付された「進路のてびき2022」を今一度じっくりと読み直し、夏休みに入る前に「この夏は、これだけは勉強する！」という目標と、それに合わせた学習計画や将来の自分の姿をしっかり思い描き、有意義な時間を過ごしてください。

## ●学習時間を確保した生活リズムの確立

「起床・学習・就寝」の三つの時間を固定して、生活のリズムを確立しましょう。夏期集中補習に遅刻することなく出席し、友人と励まし合い、刺激し合いながら勉強しましょう。また補習終了後も教室や開成堂などで勉強する習慣を身に付けましょう。毎日同じ時間に家を出て、決まった時間に勉強することで生活リズムが生まれます。一日中一人で勉強するよりも、「進路目標を実現したい」という切実な思いをもつ仲間とともに切磋琢磨することで、緊張感

のある集中した時間を作り出すことができます。

## ●一年生、二年生の皆さんへ

一年生の皆さんは、高校生になつてはや四か月がたちました。授業進度の速さ、プリントや課題の多さにしっかりと対応できているでしょうか。一学期の学習の遅れをそのまま放っておくと、その後の学習内容が理解できず、苦手科目となつてしまう可能性が大いあります。各科目の理解できなかつたところを洗い出して、確実に理解し自分のものにしていきましょう。また、当たり前ですが、学校からの宿題を終わらせることも忘れずに。

二年生は、進路目標を定めて、その実現に向けて着実に努力を重ねている人がいる一方で、まだ志望校が決まっていない人もいるのではないのでしょうか。志望理由が明確でなく、学習習慣も身に付いていないという人は、非常に心配です。まずは、つまづいてしまったところに立ち戻り、苦手科目の基礎基本をしっかりと理解することに力を注いでください。進路目標がしっかりと定まっている人は、少し高度なレベルの問題にチャレンジするなど自分なりの工夫と「プラスαの学習」を意識していきましょう。

例年、夏休み期間中に各大学・専門学校がオープンキャンパスを実施します。新型コロナウイルス感染症の流行により、規模縮小やオンラインでの実施が続きましたが、今



年の夏は久しぶりに直接学校を訪問し、授業内容等を体験することのできるオープンキャンパスになりそうです。ぜひ積極的に参加してください。たとえ第二志望校でなくても、実際に近隣の大学に足を運び、大学ならではの雰囲気や学びの内容を知るのには、将来進みたい方向を決めるうえで大変意味があることです。また、夏休みは、進路に関して保護者等と話し合う絶好の機会です。学校のホームページを見たり、資料を集めたりと積極的な行動を心掛け、充実した夏休みを過ごしてください。

●三年生の皆さんへ

「受験の天王山」である夏。まずは苦手科目や不得意分野がある場合は、その克服に努めることが絶対に必要です。それに加えて、志望校の過去問題に挑戦してみるとよいでしょう。目標とすべき学力レベルがわかるとともに、今の自分に足りないものが明らかになります。しっかりと勉強に励む夏を過ごしてください。

三年生の皆さんにとって、この夏休みはどの科目を入試で利用するのか、どの入試方法で受験するのかをじっくり考える最後の機会となります。時間的に余裕のある夏休みみだからこそ、「ぜひこの大学で学びたい」という強い意志を再確認するとともに、大学側が考える「入学してほしい学生像」と自分がマッチしているのかを自己点検してほしいです。総合型選抜や学校推薦

型選抜だけでなく、一般選抜においても、皆さんがどのような高校生活を過ごしてきたかを記した「ポートフォリオ」の提出を求める大学が増えていきますので、その準備も怠りなくしましょう。主体性の評価という観点から、面接や調査書の点数化を行う大学もありますので、これまで以上に受験情報の収集が重要となっています。

最後に、まだどの学校にしようか、迷っている人もいるかと思いますが、ぜひこの夏休みを利用して志望校を決めましょう。二学期に入ると、いよいよ本格的に志望校に向けた入試対策の勉強が始まる時期になります。志望校がしっかりと決まっているかどうかで、勉強への意識やモチベーションが大きく変わってきます。必ず保護者等の方と十分にコミュニケーションを取り、受験を応援してもらええる環境を自分自身の手で整えてください。

■大学入学共通テストについて

一学期に実施した進路希望調査によると、国公立大学への進学希望生徒は、一年生が一八〇名(六四・二%)、二年生が一八二名(六六・四%)、三年生が一八九名(七一・一%)となっており、多くの生徒が国公立大学への進学を希望しています。国公立大学の入試では、大学入学共通テスト(以下、共通テスト)と大学個別に実施

される二次試験を受験し、その合計点で合否が決定します。また、ほとんどの私立大学でも、共通テストを利用した入試が実施されます。令和四年度入試(令和四年三月卒業生)では、国公立大学に現役生が一〇四名、過年度生が九名合格を果たしています。

二年目を迎えた共通テストについて、『蛍雪時代』六月号により、初年度の傾向を踏襲したうえで、問題文が長文化し、複数資料や図表の組み合わせなど、高速の情報処理能力が求められたと報告されています。国語だけでなく多くの科目で読解力や情報処理能力が求められた結果、全体的に平均点が大きく下がりが難化しました。

来年一月十四日(土)・十五日(日)に実施される共通テストでは、さらに難化する可能性を念頭に置き、しっかりとした対策をしてください。新傾向の問題形式に惑わされずに、落ち着いて問題に取り組めるようにするためには、まずは教科書レベルの基礎知識をしっかり身に付け、使いこなす力をつけることです。求められる学力の本質は変わりません。確かな基礎力を身に付けていれば、思考力や判断力が問われる問題であっても、冷静に解けるはずですよ。盤石な基礎力をぜひこの夏の学習でしっかりと養ってください。充実した夏を過ごし、秋には夏の学習の成果を感じられることを期待します。頑張ってください。

2023年度大学入学共通テスト実施教科科目(予定)

教科	科目	試験時間	配点	
国語	国語	80分	200点	
地理歴史・公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B 現代社会、倫理、政治・経済、倫理、政治・経済	(1科目選択) 60分	100点	
		(2科目選択) 120分	200点	
数学①	数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A	70分	100点	
数学②	数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B	60分	100点	
理科	① 物理基礎、化学基礎、 生物基礎、地学基礎 ② 物理、化学、 生物、地学	左記出題科目の8科目のうちから下記のいずれかの選択方法により科目を選択し、解答する。 A ①から2科目 B ②から1科目 C ①から2科目及び ②から1科目 D ②から2科目	【理科①】 2科目選択 60分	100点
			【理科②】 1科目選択 60分	100点
外国語	英語リーディング	80分	100点	
	英語リスニング	30分	100点	

※ 地理歴史・公民においては、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。



# 図書室からのお知らせ

## ☆ 夏休みの貸出

貸出冊数 ひとり5冊まで

返却期限 8月30日(火) 始業式

期限を守ってね!

下記の注意事項をみんなで守って、図書室を利用してください。

### 【注意事項】

- ・夏休み期間中、図書室が開館していれば、貸出・返却ができます。
- ・図書室は飲食禁止です。(ペットボトルやお菓子も持ち込まないでください)
- ・図書室では私語をせず、静かにしましょう。
- ・読んだ本は元の場所に戻してください。
- ・長時間、荷物だけを置いたままにしないでください。
- ・携帯音楽機器の使用は周りの人に迷惑ですので、禁止しています。



1、2年生は今年も夏休みの宿題に読書感想文があります。今年の課題図書は下記の3冊です。ぜひ読んでください。3年生も希望者は応募できます。

## ★令和4年 第68回青少年読書感想文コンクール課題図書★

### 『その扉をたたく音』

瀬尾 まいこ (著)  
集英社

ミュージシャンの夢を捨てきれないまま、怠惰な日々を送る宮地は、ある日余興に訪れた老人ホームで介護士の渡部に出会う。渡部のサクスの音色に突き動かされた宮地は、ホームに通い始め、やがて入居者とも親しくなっていく…。



### 『建築家になりたい君へ』

隈 研吾 (著)  
河出書房新社

建築物は大きいけれど、その仕事は小さなことの積み重ねでできている。東京オリンピック2020のメイン会場となった国立競技場をはじめ、数々の建築を手がけた著者が、自らの体験とともに建築にとって重要なことを語っている。



### 『クジラの骨と僕らの未来』

中村 玄 (著)  
理論社

子どもの頃から生き物が大好きで様々な動物を飼っていた著者は、骨格標本に興味を持ち、死んでしまったペットのハムスターの墓あばきを思いつく。やがて著者がクジラの研究者になるまでを、軽快な文章で描く。



## 編集後記

今号では部活動の紹介を中心に掲載しました。様々な制限がある中、日々頑張っている生徒たちを今後も応援していきたいと思えます。また、様々な面でサポートしてくださっている卒業生や保護者等、関係の方々改めて感謝いたします。

二期期には大体育祭やミニ文化祭、遠足などの様々な行事があります。特に体育祭につきましては、ここ二年間開催を見送っていますので、今年こそは開催できることを心から祈っております。そのためにも、生徒の皆さんには勉強・部活動共に充実した夏休みを過ごし、元気に二期期を迎えてほしいと思います。今後とも、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

\*若鳩はホームページでもご覧いただけます。  
<https://www.kochinet.ed.jp/ozu-h/>

## 行事予定

8月30日(火)	始業式
9月22日(木)	課題テスト
9月27日(火)	ミニ文化祭
9月27日(火)	大体育祭(雨天順延)
10月7日(金)	中間試験
10月21日(金)	遠足・サイエンス
10月24日(月)	フィールドワーク
12月1日(木)	第2回実力テスト
12月20日(火)	期末試験
12月22日(木)～24日(土)	三者面談 終業式